

平成18年度 施策評価シート

総合計画における位置付け等

平成18年 月 日記入

基本目標	躍動し 魅力あふれる交流拠点都市をめざして	施策コード	35220
政策名(章)	第5章 輝き魅力あるまちづくりを進めます	評価担当部	経済部
基本施策名(節名)	第2節 観光の振興と余暇対策の推進	評価担当課	観光振興課
施策名	余暇利用施設の充実	課長名	柳川 勝

1 施策の目的・概要(目的はわかりやすく記入)

市民が気軽に自然に親しめる余暇利用施設としての充実を目標としている。
 ・平成15年度中に望地弁天キャンプ場の再整備をし、平成16年4月にリニューアルオープンした。

2 事業費・人員

年度	平成14年度(決算)	平成17年度(決算)	増減の主な理由
事業費		180,819	平成14年度にたてしな自然の村の大規模修繕があったため。
人件費		6,843	
市民一人あたりの事業費	402	281	
合計	247,789	187,662	

*人件費は、一人あたり H14:839万円、H17:805万円として算定。人口は、61.6万人(H15.4.1現在) 66.7万人(H18.4.1現在)とした。

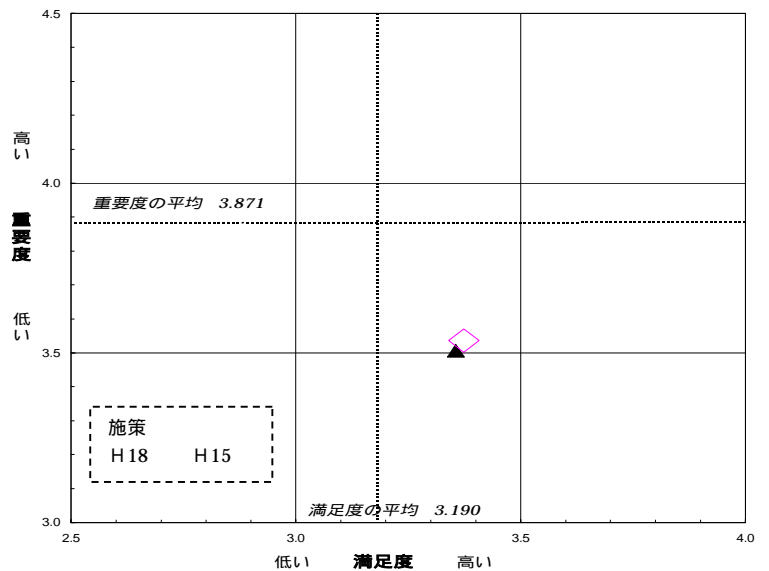
3 成果・活動指標

	指標名	指標の基準値の定義	基準値(単位)	基準年度
指標1	キャンプ場の利用者数	当該年度利用者数	52,607人	16
指標2	相模川自然の村の稼働率	当該年度の利用室数 / 利用可能室数 × 100	74.3%	16
指標3	たてしな自然の村の稼働率	当該年度のキャビンの利用部屋数 / キャビン使用可能部屋数 × 100	32.0%	16
指標4				
指標5				

	H17目標値/実績値		中間年度	中間年度の目標値	最終年度	最終年度の目標値	目標値の考え方(根拠)
指標1	54,185	51,271	19	57,485	21	60,986	対前年比103%(過去5年間の対前年比の平均値102.8%から)
達成率	94.6 %						
指標2	76	74	19	78	21	80	
達成率	97.4 %						
指標3	33	32	19	35	21	37	
達成率	97.6 %						
指標4							
達成率	#DIV/0!						
指標5							
達成率	#DIV/0!						

4 市民満足度調査結果(平成18年度実施分)

この施策の満足度は3.374で51施策の中で5番目。
 重要度は3.536で43番目である。
 改善要望度は - 0.3668で50番目である。
 年齢別にみると、満足度は70歳以上でもっとも高く、40歳代でもっとも低くなっている。
 重要度は20歳代でもっとも高く、40歳代でもっとも低くなっている。
 前回調査と比較すると、満足度は施策の順位に大きな違いはみられないが、重要度は上がっている。
 満足度の順位、重要度の順位ともに20歳代で前回調査より上がっている。



5 1次評価(3つの視点から評価を行う)

視点の種類	評価基準・着眼点	評価点	それぞれの視点に対して評価の具体的根拠	
有効性	各事業が果たす施策に対する目標の達成度合いを把握し、効果の高い事業を実施している	2	目標達成率が94.6%以上である。	
効率性	最少経費で最大効果が得られる事業構成となっている	2	市民一人当たりの事業費は、402円から281円に減少しているが、目標達成率が若干劣るため。	
市民満足度	市民満足度調査により市民ニーズを把握し、市民の立場に立って事業展開している	2	満足度は51施策中5番目で平均値を超えているが、重要度は平均より低い。	
合計		6	評価結果に基づく区分(4項目の合計点数による) A(12から10点) B(9から5点) C(4点以下)	1次評価 B

* Aは、良好、Bは、事務事業の見直しが必要、Cは、事務事業を統合・廃止の方向

6 課題と解決策(現状または、評価結果から)

課題	たてしな自然の村の平日利用促進策(新たな利用者の拡大等)を実施することが必要である。
解決策	平成17年度、市民対象にモニターツアーを実施、18年度に指定管理者と旅行会社がタイアップしたツアーを企画し、新たな市民ニーズの掘り起こしを図っている。

7 2次評価及び意見(1次、2次で評価に相違がある場合など、必要に応じて意見を記入)

指標の設定については、利用者のアンケートを実施するなど、より成果を表す指標の設定を検討すべきである。今後とも、市民ニーズを把握した中で、より効率的・効果的な事業展開を図る必要がある。	2次評価 B
---	-----------

* Aは、良好、Bは、事務事業の見直しが必要、Cは、事務事業を統合・廃止の方向

8 3次評価及び意見(評価結果及び課題・解決策について、必要に応じて意見を記入)

	3次評価
--	------

* Aは、良好、Bは、事務事業の見直しが必要、Cは、事務事業を統合・廃止の方向

余暇利用施設の充実

コード 35220

構成事務事業一覧

構成事務事業	事務事業 担当課	H15施策 の 優先順位	H15人員 (人)	H14決算額 (千円)	H18施策 の 優先順位	H17人員 (人)	H17人件費 (千円)	H17事業費決 算額(千円)	H17決算額 (千円)
キャンプ場管理運営費	観光振興課	1	1.00	22,009	1	0.10	805	13,029	13,834
相模川自然の村管理運営費	観光振興課	3	0.80	141,712	3	0.50	4,025	99,712	103,737
たてしな自然の村の再整備 たてしな自然の村管理運営費	観光振興課	2	0.13	71,849	2	0.20	1,610	65,537	67,147
憩いの場維持管理	観光振興課	4	0.15	4,854	4	0.05	403	2,541	2,944
キャンプ場整備事業	観光振興課	再掲	0.50	421	/	/	0	/	0
緊急雇用創出対策事業キャ ンプ場受付事務委託	観光振興課	再掲	0.02	6,944	/	/	0	/	0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
	計		2.60	247,789	/	0.85	6,843	180,819	187,662
	合計		2.60	247,789	/	0.85	6,843	180,819	187,662

